

昭和62年度支部総会報告(2)

中部支部

日時：昭和62年3月14日(土)

場所：中部品質管理協会 第1研修室

1. 昭和61年度事業報告

(1) 総会

1986年度総会は1986年3月15日(土)、愛知県中小企業センター7階第9会議室において開催され、下記事項について審議承認された。

- (1) 1985年度事業報告
- (2) 1985年度決算報告
- (3) 1986年度事業計画
- (4) 1986年度予算
- (5) 1986～1987年度役員選出
- (6) その他

(2) 運営委員会

1. 日時：1986年10月25日(土)15：30～17：30
場所：中部品質管理協会 第1研修室
題目：(1) 支部長会議の報告
(2) 1988年度春季研究発表会について

- (2) 日時：1987年3月14日(土)11：00～11：30
場所：中部品質管理協会 第1研修室
題目(1)1987年度総会議案の件

(2)1988年度春季研究発表会の件

(3)その他

(3) 幹事会

1. 日時：1986年4月26日(土)12：30～13：30
場所：中部品質管理協会 第2研修室
題目：(1) 新旧幹事の引き継ぎ
(2) 1986年度の事業計画について

2. 日時：1986年6月21日(土)12：00～13：30
場所：第2豊田ビル西館B1「木曾路」
題目：(1) 支部長会議の報告について

(2) 支部のありかたについて

3. 日時：1987年2月10日(火)15：00～17：00

場所：中部品質管理協会 会議室

題目：(1) 1987年度総会議案の件

(2) 1987～1988年度役員幹事の件

(3) 研究発表会の準備について

(4) 1988年度春季研究発表会について

- (4) 研究発表会(第13回)

日時：1986年3月15日(土)

場所：愛知県中小企業センター7階第9会議室

10：30～17：00

発表論文：6編(参加者35名)

発表テーマ：

(敬称略)

No.	論 題	発表者
1	線形計画法における Symplex 法と Karmarkar 法の比較	遠藤武志(名工大) 田村隆善
2	老人患者の医療依存度分析	松原綱宏 斉藤正浩 山本 勝(名工大)
3	AI (人工知能) 概説	山本雅基 (日本電装)
4	バージョンタイムをもつ M/M/2 待ち行列について	井垣伸子(名商大)
5	Analytic Hierarchy Process を用いた故障解析	島 悦郎 (トヨタ自動車) 中川寛夫(名城大) 澤 嘉也
6	現場におけるOR問題からの体験	中村淳一 (三菱重工)

(5) 研究会

(敬称略)

月/日	テーマ	発表者	参加者
4/26	パソコンOR	榎本久徳 (中部電力) 中村淳一 (多摩技研)	12名
6/21	A FULL INFORMATION BEST CHOICE PROBLEM WITH FINITE MEMORY	玉置光司 (愛知大学)	12名
7/19	統計データから見た名古屋の動向について	伊藤 薫 (名古屋市役所)	12名

9/20	ポータルフォリオセレクション一株で儲けられるか	加藤 清 (南山大学)	14名
10/25	サービス産業の発展と雇用の動向について	日比野康文 (愛知学院大学)	15名
1/10	瀬戸の珪砂について	本告光男 (愛知工業大学)	33名
1/17	計算の複雑さについて一組合せ最適化(名城大学理工談話会との共催)	西田俊夫 (大阪大学)	14名

(6) 定例講演会

日時：1986年12月13日(土)13:30~15:30

場所：中部品質管理協会 第2研修室

テーマ：ORとコンピュータの父チャールズ・バベジ

発表者：横山 保 (高岡技術短大)

参加者：16名

(7) 工場見学会

日時：1986年11月28日(金)14:00~17:00

場所：日本電装機本社および池田工場

参加者：16名

(8) 刊行物

1. 支部ニュース (8回)

2. 支部研究発表会アブストラクト

2. 昭和61年度収支決算報告

(1) 貸借対照表

昭和60年2月28日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金		前期繰越金	22,788
預 貯 金	44,546	当期運営残高	21,758
合 計	44,546	合 計	44,546

(2) 収支計算書

自昭和61年3月1日

至昭和62年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	529,000	529,000	
参加費			
資料等頒布収入			
講演会交付金	27,500	28,000	
預貯金収入	4,000	1,270	
雑 収 入			
(1) 合 計	560,500	558,270	

(支出の部)			
会議費	40,000	19,160	
講演会費	40,000	24,760	
研究会費	0	0	
通信費	190,000	171,220	
事務費	40,000	56,600	
交通費	150,000	169,872	
印刷費	120,000	94,900	
予備費	3,288	0	
(2) 合 計	583,288	536,512	
(3) 当期運営残高	△22,788	21,758	=(1)-(2)
(4) 前期繰越金	22,788	22,788	
(5) 次期繰越金	0	44,546	=(3)+(4)

3. 昭和62年度事業計画

支部総会 1回

運営委員会 2~3回

幹事会 数回

支部研究発表会 1回

OR学会定例講演会 1回

講演会 1~2回

事例研究発表会 1回

研究会 数回

見学会 1回

支部ニュースの刊行 12回

4. 昭和62年度収支予算

自昭和62年3月1日

至昭和63年2月29日

科 目	金 額
(収入の部)	
前期繰越金	44,546
本部交付金	495,000
講演会交付金	28,000
利息	1,300
合 計	568,846
(支出の部)	
会議費	30,000
講演会費	40,000
事務費	150,000
通信費	170,000
印刷費	130,000
旅費交通費	40,000
予備費	8,846
合 計	568,846

5. 支部役員

役員 氏名 勤務先

支部長 小和田 正 (名古屋工業大学)

- 副支部長 岩田 怜 (㈱名鉄コンピュータ・サービス)
- 運営委員 安達 公一 (名古屋工業大学)
 小谷 重徳 (トヨタ自動車㈱)
 沢木 勝茂 (南山大学)
 田中 庸平 (中部電力㈱)
 辻 紘良 (㈱豊田中央研究所)
 中川 覃夫 (名城大学)
 中田 友一 (中京大学)
 日比野康文 (愛知学院大学)
 平石 義則 (神鋼電機㈱)
 吉野 玄一 (日本電信電話㈱)
- 監 事 榎本 久徳 (中部電力㈱)
 上田 恭嗣 (三菱自動車工業㈱)
- 幹 事 岡本 金義 (中部品質管理協会)
 杉山 真 (中部電力㈱)
 林 秀行 (㈱名鉄コンピュータ・サービス)
- 顧問 安達 公一 (名古屋工業大学)
 玉置 光司 (愛知大学)
 小野 勝次 (名古屋大学名誉教授)

東北支部

日時：昭和62年5月8日(金)

場所：東北電力ビル新館 情報システム室会議室

1. 昭和61年度 事業報告

(1) 会議

(a) 総会

61年4月4日(金)15時より東北電力㈱情報システム室会議室において開催し、下記議案について審議し、承認された。

- ① 昭和60年度事業報告ならびに決算報告
- ② 昭和61年度事業計画案ならびに予算案
- ③ 支部役員の交替について

(d) 運営委員会

- 61年4月4日(金)：総会提出議案について審議した。

(c) 幹事会

- 60年4月3日(木)：61年度総会提出議案ならびに同運営委員会の提出議案につ

いて検討した。

- 62年2月19日(木)：62年度支部役員の改選について検討した。

(2) 講演会

第1回：61年4月4日(金)総会終了後、同会場において開催した。

講師：東北大学工学部教授 木村 正行氏

演題：手書き文字認識の現状

第2回：62年2月19日(木)東北電力㈱情報システム室会議室

講師：財団法人電力中央研究所、経済研究所、情報システム部、知識処理研究室 主任 研究員 寺野 隆雄氏

演題：知識処理の基本概念と応用例

(3) 研究会

延回数	期日・時間	場 所	講 師	テ ー マ	参加数
第45回	8/1(金) 16:00 ~17:00	仙台市 東北電力	東北大学 医学部 関田康慶	アメリカ医療見聞 記	19名
第46回	11/4(金) 17:00 ~18:30	仙台市 東北電力	米国IBM社 ニムロド・ メギドー	線形計画の最近の 発展	25名
第47回	1/13(金) 16:00 ~17:30	東北大学 経済学部	オランダ ・カソリ ック大学 教授ス テフ・タイ ス	費用分担問題のゲ ーム理論による分 析	27名

(4) 懇親会

61年4月4日(金)総会終了後開催 (参加18名)

(5) 会員の状況

会員80名

賛助会員 6社 (東北電力、東北電気通信局、通研電気工事、東北コンピュータ・サービス、東北文理学園、東北システムズ・サポート)

2. 昭和61年度 決算報告

(1) 貸借対照表

昭和62年2月28日現在 単位：円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預貯金	18,679	前期繰越金 当期運営残高	46,980 △28,301
合 計	18,679	合 計	18,679

(2) 収支計算書

単位：円

昭和61年3月1日～昭和62年2月28日 単位：円

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部) 本部交付金 利 息	285,000 1,020	285,000 519	
(1) 収入合計	286,020	285,519	
(支出の部) 会 議 費 講演会費 研究会費 印 刷 費 通 信 費 交 通 費 事 務 費 予 備 費	80,000 50,000 115,000 5,000 25,000 50,000 5,000 3,000	78,440 53,900 128,900 800 20,400 28,200 3,180 0	総会、運営委員会、 幹事会他 講演会 OR研究会(3回) 総会資料、総会議 事録他 はがき、切手代 支部長会議交通費 事務用品
(2) 支出合計	333,000	313,820	
(3) 当期運営残高	△46,980	△28,301	(1)-(2)
(4) 前期繰越金	46,980	46,980	
(5) 次期繰越金	0	18,679	(3)+(4)

3. 昭和62年度 事業計画案

(1) 事業計画案

a. 会 議

(a) 総 会 1回開催

(d) 運営委員会 随時開催

(c) 幹事会 随時開催

b. 講演会 2回程度開催(企業団体等との
共催を含む)c. 研究会 4回程度開催(研究成果発表、
素材提供および自由討議等による研究)d. OR普及活動 大学、企業、団体など各職場の
実情にあった普及活動を積極的
に行なう。e. 会員増強 上記活動、その他を通じて、O
R学会への入会勧誘を行なう。f. 親睦行事 会員の親睦を図るための行事を
1回程度行なう。

以上

4. 昭和62年度 予算

科 目	予 算	前年度予算
(収 入) 前期繰越金 本部交付金 利 息	18,679 304,000 321	46,980 285,000 1,020
合 計	323,000	333,000
(支 出) 会 議 費 講演会費 研究会費 印 刷 費 通 信 費 交 通 費 事 務 費 予 備 費	80,000 50,000 130,000 5,000 20,000 30,000 5,000 3,000	80,000 50,000 115,000 5,000 25,000 50,000 5,000 3,000
合 計	323,000	333,000

5. 支部役員

役 職	氏 名	備 考
支 部 長	斉藤 浩	(東北電力)
副支部長	御園生善尚	(日本大学)
	比嘉 章泰	(NTT東北総支社)
運営委員	五十嵐 豊	(東北電気保安協会)
	岩田 恒一	(東北大学)
	江川 忠信	(東北システムズ・サポート)
	荻野 正浩	(電腦総合サービス)
	木村 正行	(東北大学)
	熊谷 和夫	(相馬共同火力発電)
	後藤 義雄	(河北新報社)
	芝崎 忠夫	(日本IBM)
	鈴木 義也	(東北大学)
	高島 元	(NTT東北総支社)
	竹内 浩	(創価大学)
	田中 謙輔	(新潟大学)
	手島 恒男	(東北大学)
	矢野洋一郎	(東北地方建設局)
	山本 保	(東北電力)
	若生 豊多	(通研電気)
	渡利 千波	(山形大学)
監 事	千葉 雅保	(東北文理学園)
	武藤 滋夫	(東北大学)

北海道支部

日時：昭和62年6月16日

場所：郵政会館

1. 昭和61年度 事業報告

(1) 研究会

- 1) 日時：昭和61年7月11日
 場所：北3条三井ビル地下1階会議室
 題目：「ニューメディア実用の時代へ」
 講師：三井物産情報産業開発部
 ビデオテックス室 玉石 良次
 札幌テレガイド株式会社 笹原 平太郎

- 2) 日時：昭和62年1月20日
 場所：北海道電力特別館
 題目：「パソコン時代のORとプログラム開発」
 講師：北海道大学経済学部 関口 恭毅

2. 昭和61年度 収支決算報告

(1) 貸借対照表

昭和62年2月28日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	4,405	前期繰越金	754,233
預 貯 金	897,593	当期運営残高	147,765
合 計	901,998	合 計	901,998

(2) 収支計算書

自昭和61年3月1日
 至昭和62年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	228,000	228,000	
参加費	15,000	49,500	総会、研究会参加費
預貯金収入	0	3,160	預金利息
合 計	243,000	280,660	
(支出の部)			
会議費	60,000	64,400	支部総会費用
講演会費	70,000	0	
研究会費	50,000	58,500	会場、懇親会費用
通信費	40,000	9,100	葉書、切手等
交通費	30,000	0	
事務費	50,000	895	振込手数料他
予備費	50,000	0	
合 計	350,000	132,895	
当期運営残高		147,765	
前期繰越金		754,233	
次期繰越金		901,998	

3. 昭和62年度 事業計画

- (1) 研究会
 今年度2～3回実施する。
 内容については別途検討する。
- (2) 講演会
 今年度2～3回実施する。
 演題・講演者については別途検討し決定する。
- (3) 普及活動
 適宜実施する。

4. 昭和62年度 収支予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	901,998	会議費	60,000
本部交付金	228,000	講演会費	50,000
参加費	15,000	研究会費	70,000
		通信費	20,000
		交通費	10,000
		事務費	10,000
		予備費	324,998
		活動積立金	600,000
合 計	1,144,998	合 計	1,144,998

5. 支部役員

- 支 部 長 三須 敏弘 (北海道電力情報システム部)
- 運営委員 加地 郁夫 (北海道大学)
 河口 至商 (北海道大学)
 山村 悦夫 (北海道大学)
 長谷川 淳 (北海道大学)
 木村 俊一 (北海道大学経済学部)
 沼田 久 (小樽商科大学)
 若林 信夫 (小樽商科大学)
 浅利 英吉 (東海大学札幌)
 天野 豊治 (北海道工業大学)
 樋口 透 (小樽商科大学)
 伊藤 正義 (北海道工業大学)
 大堀 隆文 (北海道工業大学)
 石塚 文嘉 (北海道工業大学)
 北川 正彦 (札幌市交通局)
 元谷 靖宏 (日本ユニパック)
 斎藤 祥生 (北海道電力)
 川向 史矩 (北海道開発問題研究調査会)
- 企画幹事 関口 恭毅 (北海道大学)
 大内 東 (北海道大学)
- 庶務・会計幹事 吉野 孝行 (北海道電力)
 新谷 英史 (北海道電力)
- 監 査 長津 行高 (共和コンクリート)